

マイナビ、「非正規雇用に関する求職者・新規就業者の活動状況調査(22年3-4月)」を発表 短時間労働者に対する健康保険・厚生年金保険の適用拡大は「良い影響があると思う」が4割超え 22年3-4月の新規就業は、アルバイト・派遣社員・契約社員で「簡単」が増加。

株式会社マイナビ（本社：東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員：土屋芳明）は、全国の15～69歳の男女（中学生を除く）（有効回答数：スクリーニング調査15,487名、本調査1,565名）を対象に実施した「非正規雇用に関する求職者・新規就業者の活動状況調査（22年3-4月）」の結果を発表しました。

※非正規雇用：アルバイト、派遣社員、契約社員、嘱託

《TOPICS》

- ◆ 22年3-4月の新規就業は、アルバイト・派遣社員・契約社員で「簡単」が増加。特にアルバイトでは調査開始以来、過去最高【図1】
- ◆ 短時間労働者に対する健康保険・厚生年金保険の適用拡大は、「良い影響があると思う」が4割強。将来的な安心感、働くモチベーション向上に影響【図2、3】
- ◆ 施行から10年目となった無期転換ルールの認知率は46.8%【図4、5】

【調査概要】

新たな仕事に就く際の難易度について「簡単」と回答したのは、アルバイトが69.5%（22年1-2月比：2.6pt増、21年3-4月比：3.2pt増）で、20年7-8月の調査開始以来、過去最高となった。

また、派遣社員では67.1%（22年1-2月比：1.6pt増、21年3-4月比：0.2pt減）、契約社員で59.1%（22年1-2月比：5.4pt増、21年3-4月比：0.9pt増）。

3-4月は新年度の契約更新時期とも重なり、人材の動きが活発化して、企業も積極的に採用活動を行ったため、新しい仕事に就きやすかったと考えられる。【図1】

2022年10月から、短時間労働者に対する健康保険・厚生年金保険の適用拡大がされることで、自身に「良い影響があると思う（「良い影響があると思う」+「どちらかといえば、良い影響があると思う）」と回答した人は44.4%となった。男女年代別では、男性20-29歳で「良い影響があると思う」が56.1%で最も高く、男性15-19歳、30-39歳、女性15-19歳でもそれぞれ5割を超えた。【図2】

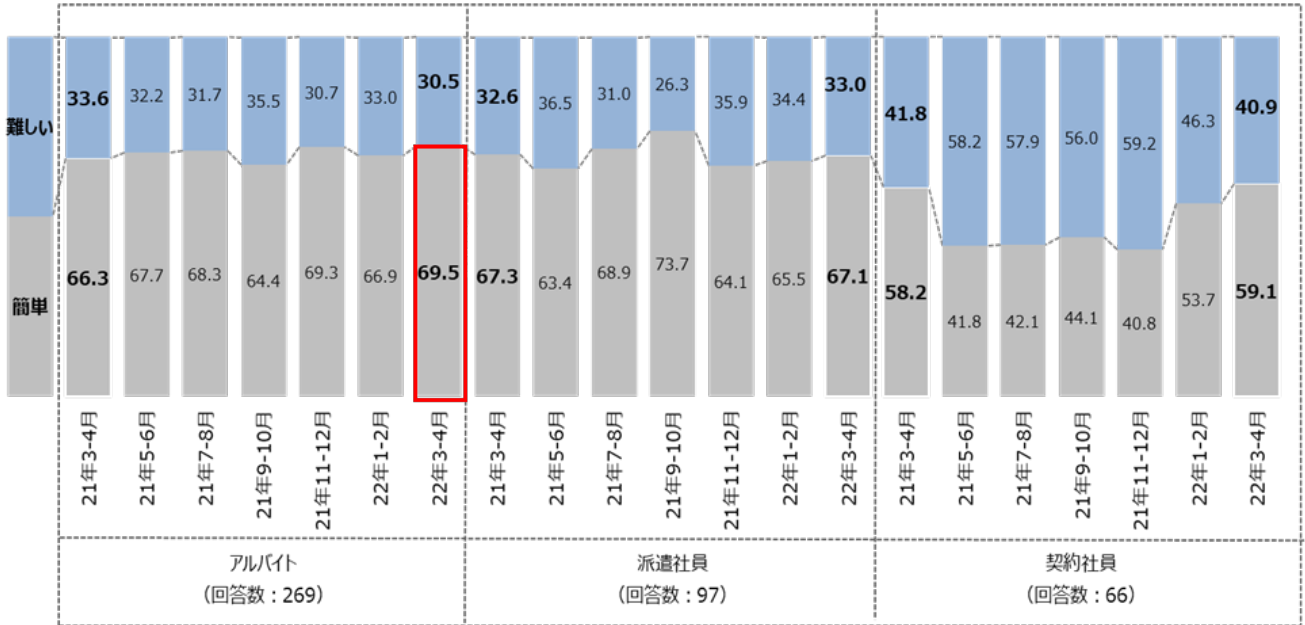
具体的にどのような影響があるかを自由回答で聞いたところ、「国保や国民年金より負担が少なく、年金は貰える額が増えると思う」「自分も加入できると考えると、今までより仕事を頑張ってみようという気持ちになった」などがあり、適用拡大は、非正規求職者の将来的な安心感や働くことへのモチベーション向上に繋がっている様子が見える。【図3】

無期転換ルール※の認知率は、「無期転換ルールを知っている（「知っており、無期転換ルールの対象者となったことがある」+「知っているが、無期転換ルールの対象者となったことはない）」が46.8%となった。男性30-39歳、40-49歳では「無期転換ルールを知っている」が7割強と高いが、性別・年齢により、認知率にばらつきがある結果となった。【図4】

無期労働契約への転換意向については、「無期労働契約への転換は望まない／望まなかった」が57.4%という結果になったが、男女年代別では、無期転換ルールの認知率の高かった男性30-39歳、40-49歳で「無期労働契約への転換を望む／望んだ」が5割を超えており、無期転換ルールの認知率が高い性別・年代ほど、無期労働契約への転換意向は高いと考えられる。有期労働契約者が安定した雇用を確保するためにも、無期転換ルールの認知率を上げる必要がある。【図5】

※無期転換ルールとは：同一の利用者（企業）との間で、有期労働契約が更新されて通算5年を超えたときに、労働者の申込みによって無期労働契約に転換されるルールのこと

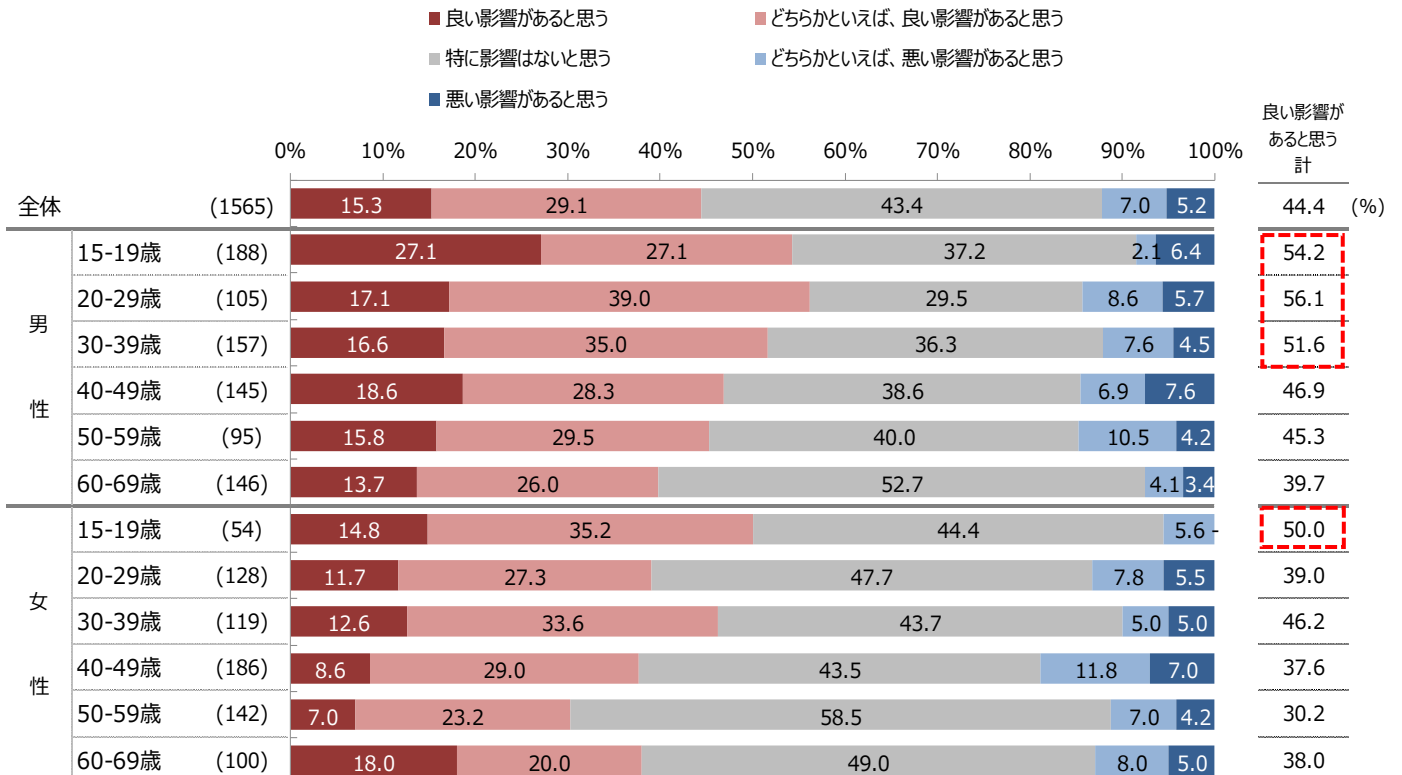
【図1】22年3-4月の間に新しく就いた仕事の就業難易度（単一回答）
回答ベース：21年3-4月の間に、新しく非正規雇用の仕事に就いた人



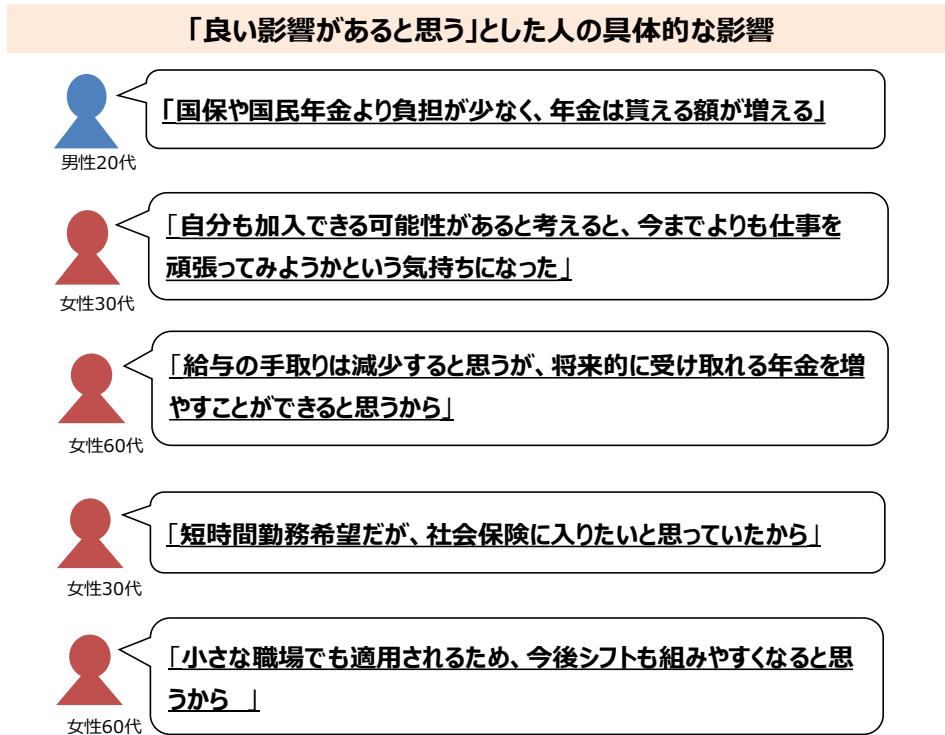
※回答数は最新の調査のものを記載

【難しい】は難しいどちらかといえば難しいの合計値、【簡単】は簡単どちらかといえば簡単の合計値で算出

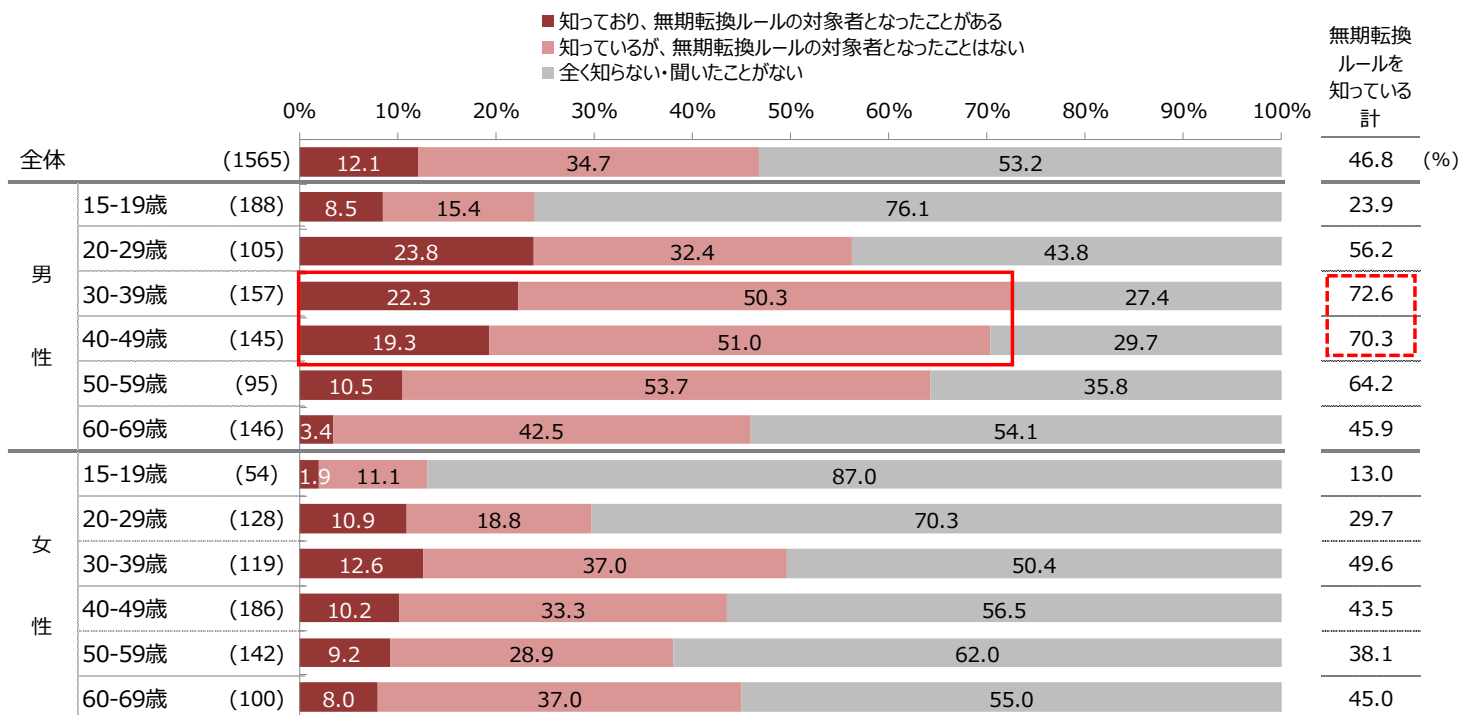
【図2】短時間労働者への健康保険・厚生年金の適用拡大に対する自身への影響（単一回答）
回答ベース：22年3-4月に非正規雇用の仕事を探した人 1,565名



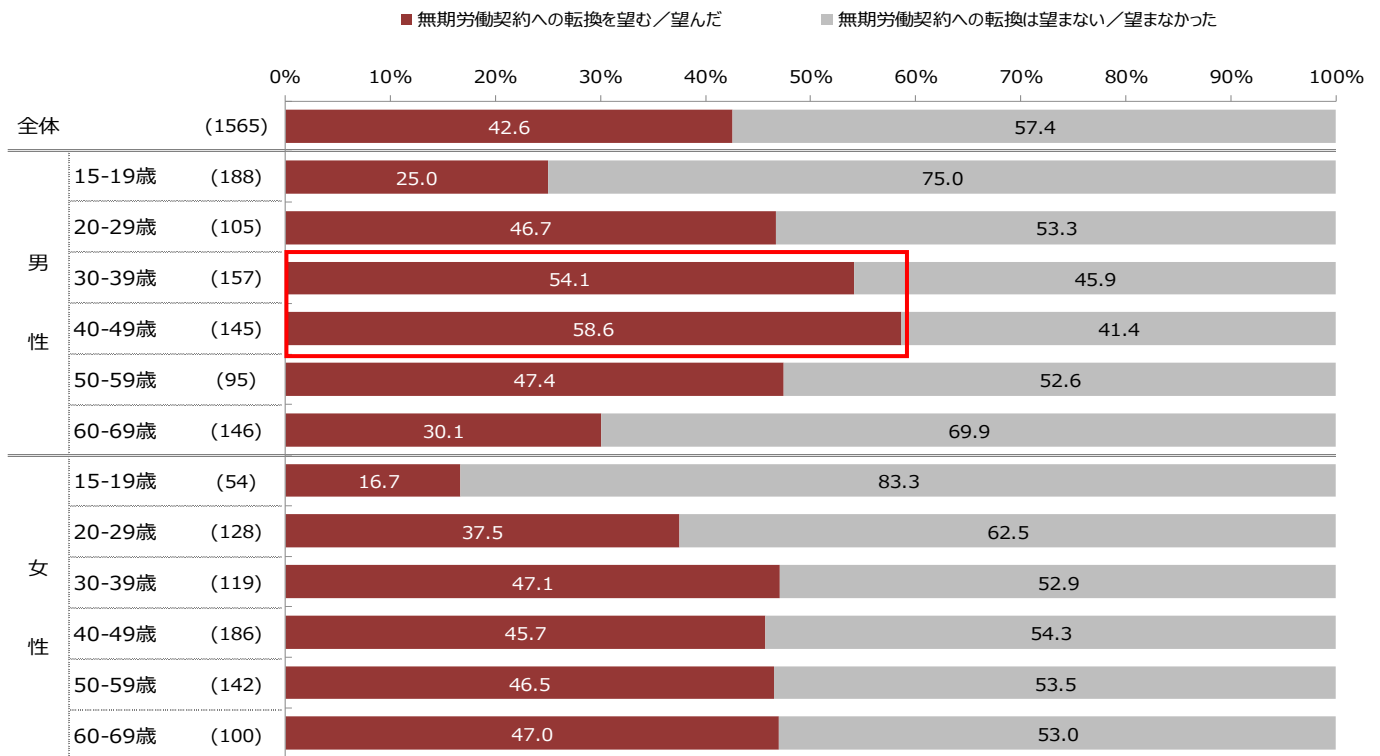
【図3】 短時間労働者への健康保険・厚生年金の適用拡大により、自身への具体的な影響
(自由回答)



【図4】 無期転換ルールの認知と対象者経験の有無 (単一回答)
回答ベース：22年3-4月に非正規雇用の仕事を探した人 1,565名



【図5】無期労働契約への転換意向（単一回答）
 回答ベース：22年3-4月に非正規雇用の仕事を探した人 1,565名



【調査概要】「非正規雇用に関する求職者・新規就業者の活動状況調査（22年3-4月）」
 ○調査期間／2022年5月1日（日）～5月6日（金）
 ○調査方法／インターネット調査
 ○調査対象／スクリーニング調査：全国の15～69歳の男女（中学生を除く）
 本調査：全国の15～69歳の男女（中学生を除く）のうち、22年3-4月に非正規雇用の仕事探しをした人
 ○有効回答数／スクリーニング調査：15,487名 本調査：1,565名

※調査結果の詳細は会社HPのニュースリリース (<https://www.mynavi.jp/news/>) からご確認いただけます

【本件に関するお問い合わせ先】
 株式会社マイナビ
 キャリアリサーチラボ 研究員 関根
 Email : myrm@mynavi.jp

【当社に関するお問い合わせ先】
 株式会社マイナビ
 社長室 広報部 森
 Email : koho@mynavi.jp